

平成23年度第11回教育研究評議会議事要旨

日時 平成24年3月14日（水）13:30～15:00
会場 本部管理棟第1会議室
出席者 吉村学長（議長）、吉岡、熊田、西田、中田、池村、本橋、小川、立花、
茆原、齊藤、川東、笠原、四反田、河谷、浅沼、神谷、菊地各評議員
欠席者 今野評議員
陪席 後藤理事
監事 渡部、小林各監事

議事

1. 平成23年度第10回教育研究評議会議事要旨の確認
第10回教育研究評議会議事要旨が確認された。

2. 審議事項

- (1) 秋田大学の学部又は学科に置く講座に関する規程等の一部改正について
熊田理事から資料により説明があり、了承された。
- (2) 国立大学法人秋田大学兼業規程の一部改正について
熊田理事から資料により説明があり、了承された。また、本橋医学系研究科長から、医学部若手教員について、他病院と比較すると本来の収入が少ないため他病院に移られてしまうことになり、兼業収入が年収に近くなるが多くなると予想されるので、秋田県の地域医療の崩壊を防ぐ意味でも特段の配慮をいただきたい旨の要望があった。
学長から十分に承知しており、一任いただきたい旨の回答があった。
- (3) 国立大学法人秋田大学における教育系職員の任期に関する規程の一部改正について
熊田理事から資料により説明があり、了承された。
- (4) 国立大学法人秋田大学広告掲載に関する規程の制定について
熊田理事から資料により説明があり、了承された。
- (5) 秋田大学広報誌アプリーレ広告掲載取扱要項の制定について
熊田理事から資料により説明があり、了承された。
- (6) 秋田大学学生支援総合センター規程の一部改正について
吉岡理事から資料により説明があり、了承された。
- (7) 秋田大学戸賀臨海実習所規程等を廃止する規程の制定について

吉岡理事から資料により説明があり，了承された。

(8) 秋田大学バイオサイエンス教育・研究センター規程の一部改正について
西田理事から資料により説明があり，了承された。

(9) 国立大学法人秋田大学奨学寄附金取扱規程等の一部改正について
西田理事から資料により説明があり，了承された。

(10) 平成24年度国立大学法人秋田大学年度計画について

中田学長特別補佐から資料により説明があり，3月23日の経営協議会及び役員会を経て3月末日まで文科大臣に届け出し，その後公表することになる旨発言があった。

学長から，新学部設置に伴う年度計画等の変更を記載する時期について，評価センター長として点検するよう，また，学士力の向上・強化についても年度計画とどのような整合性を持つかについて，併せて点検するよう依頼があった。

(11) 寄附講座の設置（更新）について

西田理事から資料により説明があり，了承された。

(12) 新学部の設置及び教育文化学部・工学資源学部の改組について

学長から，資料により2月15日に文部科学省で行われた国立大学法人の機能強化等に関する意見交換概要について説明があった。

引き続き，国際資源学部（仮称）の設置並びに教育文化学部及び工学資源学部の改組により，3学部から4学部改編する機能強化戦略について概要説明があった。

また，国際資源学部（仮称）創設準備委員会及び新学部創設事務プロジェクトチームを立ち上げることの提案があり，了承された。併せて，秋田大学国際資源学部（仮称）創設準備委員会設置要項等の制定について提案があり，了承された。

なお，3月1日に教育文化学部及び工学資源学部の教職員に対して秋田大学の今後の人材養成ビジョンに関する説明会を行ったことの報告があった。

3. 連絡・報告事項

(1) 次期医学系研究科長候補者について

学長から，次期医学系研究科長候補者として澤田賢一教授が決定したこと，平成24年4月1日から平成27年3月31日までの3年間の任期で4月1日付けで発令予定であることの報告があった。

(2) 次期学長補佐について

学長から資料により報告があった。

(3) 次期全学センター長等について

学長から資料により報告があった。

- (4) 平成26年度及び平成27年度入学者選抜における実施教科・科目等について
吉岡理事から資料により説明があった。
- (5) 平成25年度学年暦について
吉岡理事から資料により報告があった。
- (6) 環境方針の改正について
後藤理事から資料により報告があった。
- (7) 秋田大学准教授の選考について
学長から、理事（研究・産学連携担当）付の小川竜二郎准教授の後任として、
東北経済産業局志賀信浩氏を秋田大学准教授として選考したことの報告があった。
- (8) 学長手持ち人件費による教員の配置について
学長から資料により報告があった。
- (9) 秋田大学評価センター教育系職員の採用について
中田学長特別補佐から資料により報告があった。
- (10) 秋田大学生体情報研究センター教育系職員の採用について
西田理事から資料により報告があった。
- (11) 潟上市と国立大学法人秋田大学の連携に関する協定について
中田学長特別補佐から資料により報告があった。
- (12) 本学退職教員における社会貢献活動への参画（案）について
中田学長特別補佐から資料により説明があり、本学定年退職教員8名に対して
3月中に学長名義の依頼状を送付する旨の発言があった。
学長から、「退職協力教員」の名称をより相応しい名称に変更するよう検討依頼があった。
- (13) 国立大学協会 東北地区支部会議及び通常総会について
後藤理事から資料により、2月22日に開催された国立大学協会東北地区支部
会議の報告があった。
学長から資料により、3月7日に開催された国立大学協会通常総会の報告があ
った。
- (14) 東京サテライト月間業務報告について
学長から資料により報告があった。

4. その他

(1) 経営協議会学外委員について

学長から、「国立大学法人秋田大学経営協議会規程」に基づき、資料により任期満了に伴う学外委員について意見の聴取が行われた後、4月1日付けで任命する旨の発言があった。

(2) 次期学部推薦評議員について

学長から、次のとおり報告があった。

教育文化学部 佐藤 修司 教授（新任），志立 正知 教授（新任）
工学資源学研究科 加賀谷 誠 教授（新任）

(3) 平成24年度教育研究評議会開催予定日について

学長から資料により報告があった。

(4) その他

- 現金授受等に関する調査委員会委員長から、席上配付資料（終了後回収）により、医学系研究科教授の現金授受等に関する調査報告書について説明があった。次いで、審査説明書（案）について説明があり、予定される処分及び量定について提案があった。また、原案に対して異議がない場合、審査説明書を交付後、同教授から教育研究評議会に対して陳述の請求があった場合には次回の教育研究評議会で再度審査すること、また、請求がなかった場合には、次回の教育研究評議会で報告することになる旨の発言があった。

審議の結果、異議なしと認め、同教授に対して審査説明書の交付を行うことを了承した。

- 次回教育研究評議会は、3月28日（水）16時00分から臨時開催することとした。

以上